

薬剤師認定資格一覧

徳洲会グループ薬剤部会 専門認定小委員会
2023年1月23日作成

認定団体	認定資格名	取得条件						備考	認定に関する情報
		会員・勤務歴など	研修単位	論文	学会発表	症例提出	試験		
医療薬学会	医療薬学指導薬剤師	①「医療薬学専門薬剤師」として5年以上医療現場や大学で活動 ②5年継続して学会会員	5年で50単位以上 (専用講座1回参加)	10報以上(1報は筆頭)	10回以上(1回は筆頭)	なし	なし		
	医療薬学専門薬剤師	①薬剤師としての実務経験を5年以上 ②5年以上継続して学会会員 ③「日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師」または「日本病院薬剤師会日病薬病院薬学認定薬剤師」または「日本薬剤師会生涯学習支援システム(JPALS)クリニカルリーダー5以上」の認定 ④研修施設1年以上の研修歴	5年で50単位以上 (専用講座1回参加、学会1回参加)	2報以上(1報は筆頭)	2回以上(1回は主催学会で筆頭)	10症例	あり		
	がん指導薬剤師	①「がん専門薬剤師」として5年以上医療現場で活動 ②5年継続して学会会員 ③がん領域の学会の会員	5年で50単位以上 (専用講座1回参加)	3報以上(1報は筆頭) または 英文の筆頭1報以上	3回以上(1回は筆頭) または 国際学会の筆頭1回以上	なし	なし		
	がん専門薬剤師	①薬剤師としての実務経験を5年以上 ②5年以上継続して学会会員 ③「日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師」または「日本病院薬剤師会日病薬病院薬学認定薬剤師」または「日本薬剤師会生涯学習支援システム(JPALS)クリニカルリーダー5以上」の認定 ④研修施設5年以上の研修歴	5年で50単位以上 (専用講座1回参加、学会1回参加)	がん領域の論文筆頭1報以上 または 学会発表2回以上(1回は主催学会で筆頭)		50症例	あり	広告可	https://www.isohcs.jp/ninte/index.html
	薬物療法指導薬剤師	①「薬物療法専門薬剤師」として5年以上医療現場で活動 ②5年継続して学会会員	5年で50単位以上 (専用講座1回参加)	3報以上(1報は筆頭) または 英文の筆頭1報以上	3回以上(1回は筆頭) または 国際学会の筆頭1回以上	なし	なし		
	薬物療法専門薬剤師	①薬剤師としての実務経験を5年以上 ②5年以上継続して学会会員 ③「日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師」または「日本病院薬剤師会日病薬病院薬学認定薬剤師」または「日本薬剤師会生涯学習支援システム(JPALS)クリニカルリーダー5以上」の認定 ④研修施設5年以上の研修歴	5年で50単位以上 (専用講座1回参加、学会1回参加)	論文筆頭1報以上 または 学会発表2報以上(1報は筆頭)		50症例(4領域以上)	あり		
日本病院薬剤師会	病院薬学認定薬剤師	日本病院薬剤師会正会員又は特別会員 (保険薬局勤務・大学教員等の薬剤師)	所定の研修カリキュラムで 3年で50単位以上かつ各年10単位以上	なし	なし	なし	なし		https://www.jsho.or.jp/education/bsninte.html
	がん薬物療法専門薬剤師	日病薬がん薬物療法認定薬剤師であり、所定の学会の会員	なし	がん領域に関するものを2報以上 (複数査読あり、1報は筆頭)	がん領域に関して2回以上 (1回は発表者)	なし	なし		https://www.jsho.or.jp/certified/gan.html
	がん薬物療法認定薬剤師	①実務経験を3年以上有する ②日本病院薬剤師会の会員かつ所定の学会の会員 ③日病薬病院薬学認定薬剤師または日本医療薬学会認定の専門薬剤師 ④がん薬物療法に3年以上、かつ、申請時に引き続いて1年以上従事 ⑤研修認定施設で所定の実技研修を修了している、または研修認定施設で3年以上がん薬物療法に従事している	40時間、20単位以上 (日病薬主催の講習会を12時間、6単位以上を含む)	なし	なし	50症例(複数癌腫)	あり		https://www.jsho.or.jp/certified/gan.html
	感染制御専門薬剤師	日病薬感染制御認定薬剤師であり、所定の学会の会員	なし	感染制御領域に関するものを1報以上 (複数査読あり、1報は筆頭)	感染制御領域に関して2回以上 (1回は発表者)	なし	なし		https://www.jsho.or.jp/certified/kanzen.html
	感染制御認定薬剤師	①実務経験を3年以上有する ②日本病院薬剤師会の会員かつ所定の学会の会員 ③日病薬病院薬学認定薬剤師または日本医療薬学会認定の専門薬剤師 ④感染制御活動に3年以上、かつ、申請時に引き続いて1年以上従事	20時間、10単位以上 (日病薬主催の講習会を1回以上)	なし	なし	20症例	なし		https://www.jsho.or.jp/certified/kanzen.html

認定団体	認定資格名	取得条件						備考	認定に関する情報
		会員・勤務歴など	研修単位	論文	学会発表	症例提出	試験		
日本病院薬剤師会	精神科専門薬剤師	日病薬精神科薬物療法認定薬剤師であり、所定の学会の会員	なし	精神科領域に関するものを1報以上（複数査読あり、1報は筆頭）	精神科領域に関して2回以上（1回は発表者）	なし			https://www.isho.or.jp/certified/psych.html
	精神科薬物療法認定薬剤師	①実務経験を3年以上有する ②日本病院薬剤師会の会員かつ所定の学会の会員 ③日病薬病院薬学認定薬剤師または日本医療薬学会認定の専門薬剤師 ④精神科標榜施設にて精神科薬物療法に3年以上、かつ、申請時に引き続いて1年以上従事	40時間、20単位以上（日病薬主催の講習会を1回以上）	なし	なし	30症例（複数の精神疾患）			
	妊婦・授乳婦専門薬剤師	日病薬妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師であり、所定の学会の会員	なし	妊婦・授乳婦領域に関するものを1報以上（複数査読あり、1報は筆頭）	妊婦・授乳婦領域に関して3回以上（1回は発表者）	なし		あり	https://www.isho.or.jp/certified/nipou.html
	妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師	①実務経験を3年以上有する ②日本病院薬剤師会の会員かつ所定の学会の会員 ③日病薬病院薬学認定薬剤師または日本医療薬学会認定の専門薬剤師 ④妊婦・授乳婦の薬剤指導に3年以上、かつ、申請時に引き続いて1年以上従事 ⑤研修認定施設で所定の実技研修を修了している、または研修認定施設で3年以上妊婦・授乳婦の薬剤指導に従事している	20時間、10単位以上（日病薬主催の講習会を1回以上）	なし	なし	15症例（複数の疾患）			
	HIV感染症専門薬剤師	HIV感染症薬物療法認定薬剤師であり、日本エイズ学会の会員	なし	HIV感染症領域に関するものを1報以上（複数査読あり、1報は筆頭）	HIV感染症領域領域に関して2回以上（1回は発表者）	なし			https://www.isho.or.jp/certified/hiv.html
	HIV感染症薬物療法認定薬剤師	①実務経験を3年以上有する ②日本病院薬剤師会の会員かつ所定の学会の会員 ③日病薬病院薬学認定薬剤師または日本医療薬学会認定の専門薬剤師 ④HIV感染症患者に対する指導に3年以上、かつ、申請時に引き続いて1年以上従事 ⑤研修認定施設で所定の研修を修了している、または研修認定施設で3年以上HIV感染症患者に対する指導に従事している	10時間、5単位以上	なし	なし	10症例			
日本薬剤師研修センター	認定薬剤師	薬剤師研修・認定電子システムに個人登録を行ったもの	4年以内、40単位	なし	なし	なし	なし		https://www.jpcc.or.jp/ninte/kenshunite/index.html
	漢方薬・生薬 認定薬剤師	研修センターおよび日本生薬学会により実施された「漢方薬・生薬研修会」を修了（出席率80%以上、実習レポート提出あり）	なし	なし	なし	なし	あり		https://www.jpcc.or.jp/ninte/sanpou/index.html
	小児薬物療法 認定薬剤師	①保険薬局または病院・診療所での実務経験が3年以上あり、現に保険薬局または病院・診療所に勤務 ②研修センターと日本小児臨床薬理学会が実施する小児薬物療法研修会を修了 ③日本小児臨床薬理学会学術集に1回参加し、参加したいずれか一つのセッション等に関するレポートを提出し、評価を受け、合格する	なし	なし	なし	なし	あり		https://www.jpcc.or.jp/ninte/shouni/index.html
薬学教育協議会（旧 日本薬剤師研修センター）	認定実務実習指導薬剤師	①薬剤師としての実務経験を5年以上 ②勤務継続3年	講習会、ワークショップへの参加	なし	なし	なし	なし		https://yoboku-syoku.org/?page_id=8544
日本化学療法学会	抗菌化学療法認定薬剤師	①抗菌化学療法業務に5年以上②学会会員	60単位	なし	なし	15症例	あり		https://www.chemotherapy.or.jp/modules/qualification/index.php?content_id=13

認定団体	認定資格名	取得条件						備考	認定に関する情報
		会員・勤務歴など	研修単位	論文	学会発表	症例提出	試験		
日本緩和医療薬学会	緩和医療専門薬剤師	①薬剤師としての実務経験を10年以上 ②学会会員 ③「日病薬病院薬学認定薬剤師」「日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師」「日本医療薬学会医療薬学専門薬剤師」「薬剤師認定制度認定機構により認証された生涯研修認定制度による認定薬剤師」のいずれか一つ以上の資格 ④5年以上継続して緩和薬物療法認定薬剤師 ⑤緩和領域に関する業務に3年以上 ⑥認定施設において5年以上の研修歴等	①5年で100単位以上 ②学会年会に2回以上参加 ③医療用麻薬適正使用推進講習会に1回以上参加	1報以上（筆頭）	2回以上（少なくとも1回は発表者）	10症例	あり	広告可 http://jepm.umin.jp/certificate/5/summary/	
	緩和薬物療法認定薬剤師	①薬剤師としての実務経験を5年以上 ②学会会員 ③「日病薬病院薬学認定薬剤師」「日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師」「日本医療薬学会医療薬学専門薬剤師」「薬剤師認定制度認定機構により認証された生涯研修認定制度による認定薬剤師」のいずれか一つ以上の資格 ④緩和領域に関する業務に3年以上	5年で100単位（医療用麻薬適正使用推進講習会1回参加）	なし	2回以上（少なくとも1回は発表者）	病院30症例 薬局15症例	あり	http://jepm.umin.jp/certificate/6/ste/	
日本救急医学会	専門薬剤師	①救急認定薬剤師として5年以上救急医療に従事 ②7年以上の学会会員歴 ③「日病薬病院薬学認定薬剤師」「日本医療薬学会医療薬学専門または指導薬剤師」「日本臨床薬理学会認定あるいは指導薬剤師」「日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師」「日本薬剤師会生涯学習支援システム（JPALS）カリキュラター5以上」の認定	①80単位 ②学術集会上に1回参加 ③認定委員会指定の講習会に参加	1報以上（筆頭）	2回以上（少なくとも1回は筆頭）	10症例	あり	http://jepm.me/training/ceped-pharmacist.html	
	救急認定薬剤師	①5年以上の実務経験（うち救急医療の実務経験2年以上） ②2年以上の会員歴 ③「日病薬病院薬学認定薬剤師」「日本医療薬学会医療薬学専門または指導薬剤師」「日本臨床薬理学会認定あるいは指導薬剤師」「日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師」「日本薬剤師会生涯学習支援システム（JPALS）カリキュラター5以上」の認定	①50単位 ②学術集会上に1回参加	なし	なし	25症例	あり		
日本中毒学会	認定クリニカルトキシコジスト	①中毒に関わる実務経験3年以上 ②3年以上継続して学会会員	60単位	なし	なし	10症例	あり	http://jtoxi1.web.umin.jp/inter_toxicologist/site/	
日本腎臓病薬物療法学会	腎臓病薬物療法専門薬剤師	①薬剤師としての実務経験5年以上 ②3年以上の学会会員歴	4年で12単位	なし	3回以上（少なくとも1回は発表者）	30症例	あり		
	腎臓病薬物療法認定薬剤師	①腎臓病薬物療法認定薬剤師として3年以上従事 ②学会会員	なし	3報以上（1報は筆頭）	5回以上（少なくとも2回は発表者）	なし	なし	https://jknj.or.jp/season_nintei/	
	腎臓病薬物療法単位履修修了薬剤師	①薬剤師としての実務経験5年以上 ②3年以上の学会会員歴	2年で8単位	なし	なし	なし	なし		
日本臨床栄養代謝学会	臨床栄養代謝専門療法士	NST専門療法士更新者	50単位 学術集会上に1回以上参加 JSPEN対象セミナーに参加	なし	1回以上（筆頭演者に限定）	なし	なし	https://www.jspen.or.jp/qualification/cnm/	
	NST専門療法士	①5年以上の実務経験 ②認定施設にて40時間の実地修練	30単位 学術集会上に1回以上参加	なし	なし	1症例（2021.12.1以降の研修者は不要）	あり	https://www.jspen.or.jp/qualification/nst/	
日本糖尿病療法指導士認定機構	糖尿病療法指導士	過去10年以内に2年以上継続して糖尿病患者の療養指導業務に従事し、かつこの間に通算1,000時間以上糖尿病患者の療養指導を行う	eラーニングの受講	なし	なし	10症例	あり	https://www.cdej.or.jp/modules/cexam.php?oides.php?content1_1-1	

認定団体	認定資格名	取得条件						備考	認定に関する情報
		会員・勤務歴など	研修単位	論文	学会発表	症例提出	試験		
日本くすりと糖尿病学会	糖尿病薬物療法認定薬剤師	①糖尿病薬物療法履修薬剤師 ②学会会員	20単位（P認定15単位以上） 5年以内にアドバンス編技能研修全てに参加	なし	1回以上（筆頭演者に限定）	10症例（※論文での代用可）	あり		http://www.jds.or.jp/ 認定に関する情報 一般社団法人日本くすりと糖尿病学会 (jds.or.jp)
	糖尿病薬物療法履修薬剤師	①薬剤師歴3年以上 ②学会会員	30単位 5年以内に基礎技能研修全てに参加	なし	なし	なし	なし		https://jds.or.jp/%e5%87%86%e8%a%84%e5%9e%96%e5%89%a4%e5%b0%a2%e3%81%ab%e3%81%bc/
日本臨床腫瘍薬学会	外来がん治療専門薬剤師	①薬剤師としての実務経験5年以上 ②外来がん治療認定薬剤師認定試験に合格していること ③日本臨床腫瘍薬学会が行うがん診療病院連携研修を修了しているか、修了とみなす認定を受けていること ④申請の時点で会費が未納でないこと	法人の所定の研修を修了	なし	なし	なし	なし		https://jasco-oncology.org/senmon/
	外来がん治療認定薬剤師	①薬剤師としての実務経験3年以上 ②学会の正会員で会費が未納でないこと ③日本病院薬剤師会生涯研修履修認定薬剤師、薬剤師認定制度認証機構により認証された生涯研修認定制度による認定薬剤師、日本医療薬学会認定薬剤師、日本薬剤師会生涯学習支援システム「PALS」クニカルラーレベル5のいずれかの認定を取得していること	認定するがん領域の講習または研修を60単位以上	なし	なし	10症例	あり		https://jasco-oncology.org/jasacc/
日本麻酔科学会	周術期管理チーム薬剤師	①薬剤師としての病院・診療所勤務歴を5年以上有し、そのうち2年以上の周術期関連の実務経験があること	申請する年の3年前の4月1日から申請する年の3月31日までの間に、日本麻酔科学会が主催、または共催する周術期管理チームセミナーへの2回以上の参加実績、あるいはこれに相当するe-learningの受講実績があること。	なし	なし	なし	あり		https://public.nipponnpo.com/management_ip/files/uploads/2022_application_ph.pdf
日本アカデミック・ディテリング研究会	認定指導者	①医薬品に関する業務経験や教育研究経験が20年以上である ②アカデミック・ディテリング認定薬剤師または教育サポーター活動実績5年以上、または、以下のアカデミック・ディテリングに関連する活動実績がある ③本研究会理事の推薦	なし	なし	なし	なし	なし		https://academic-detailing.com/what-is-ad/
	認定薬剤師	①病棟・外来・在宅など臨床経験5年以上	東京理科大学または本研究会が行うアカデミック・ディテラー養成プログラムAコース、Bコース、Cコース、Dコースを受講していること	なし	なし	なし	あり		
日本医療情報学会	上級医療情報技師	①医療情報技師の資格を有すること ②次のA、Bのうち、いずれかを満たすこと A. 医療情報システムに関する5年以上の職務経験を有すること B. 情報システムに関する5年以上の職務経験を有し、かつ医療情報システムに関する職務経験（期間は問わない）を有すること	なし	なし	なし	なし	あり		医療情報技師育成部会 (jami.jp)
	医療情報技師	なし	なし	なし	なし	なし	あり		医療情報技師育成部会 (jami.jp)
日本医薬品情報学会	医薬品情報専門薬剤師	①医薬品情報認定薬剤師の認定を有して、2年間以上経過していること ②医薬品情報に関わる業務経験が通算5年以上であること（所属長の証明が必要）	申請時において、日本医薬品情報学会の会員であり、本学会が指定するセミナーに参加し、60単位以上（必修40単位以上を含む）を取得	1報以上（筆頭）	全国レベルの学会・公的会議あるいは日本病院薬剤師会ブロック学術大会において、医薬品情報領域に関する学会発表が3回以上（少なくとも1回は発表者）	なし	あり		https://www.jasdi.jp/di_ninte/
	医薬品情報認定薬剤師	①医薬品情報に関わる業務経験が通算3年以上（所属長の証明が必要）	申請時において、日本医薬品情報学会の会員であり、本学会が指定するセミナーに参加し、60単位以上（必修20単位以上を含む）を取得	なし	全国レベルの学会・公的会議あるいは日本病院薬剤師会ブロック学術大会において、医薬品情報領域に関する学会発表が2回以上（少なくとも1回は発表者）あること	なし	あり		https://www.jasdi.jp/di_ninte/

認定団体	認定資格名	取得条件						備考	認定に関する情報
		会員・勤務歴など	研修単位	論文	学会発表	症例提出	試験		
日本医薬品安全性学会	医薬品安全性指導者	①医療関連業務経験が5年以上 ②申請時において、学会の正会員であること	定める基準に従って学術活動実績が申請時過去5年以内に50単位	①本学会誌発表 筆頭15単位、共著5単位 ②本学会監修書籍執筆 1項1単位、編者/監修+10単位 ③本学会無関係書籍執筆 2項1単位、編者/監修+3単位 ④他学術雑誌発表（査読あり）筆頭3単位、共著1単位 ①～④の合計が20単位以上	本学会参加：10単位（発表：演者+5単位、共著+3、WS+3単位）※必須ではないが単位に加算できる	なし	あり		https://jasss.jp/2799/2814/2814/
	医薬品安全性専門薬剤師	①医療機関における薬剤師業務経験が5年以上 ②申請時において、学会の正会員であること	定める基準に従って申請時過去5年以内に50単位以上	①本学会誌発表 筆頭15単位、共著5単位 ②本学会監修書籍執筆 1項1単位、編者/監修+10単位 ③本学会無関係書籍執筆 2項1単位、編者/監修+3単位 ④他学会参加 2単位（演者+2単位、共著+1） ⑤他学術雑誌発表（査読あり）筆頭3単位、共著1単位	① 医薬品安全性関連事例検討歴が原則25単位 ② 学術活動歴が原則25単位（学会参加・医薬品安全性に関する論文発表など学術活動） ③ 医薬品安全性関連事例検討歴と学術活動歴は、互いに15単位まで代用することができる	なし	あり		https://jasss.jp/2799/2814/2814/
日本在宅薬学会	在宅療養支援認定薬剤師	①薬剤師実務経験3年以上 ②下記いずれかの資格を取得していること。 1) 薬剤師認定制度認証機構により認証された生涯研修認定制度による認定薬剤師 2) 日本病院薬剤師会生涯研修認定薬剤師 3) 日本医療薬学会認定薬剤師 ③バイタルサイン講習会受講の修了証の写しの提示	所定の研修講座受講により40単位以上	なし	学会主催の学術大会参加証の写しの提示	5症例	あり		yokoku20200206.pdf (ihcp.org)
日本プライマリ・ケア連合学会	プライマリ・ケア認定薬剤師	規定なし	4年間で50単位	なし	なし	なし	あり		http://www.primary-care.or.jp/nintai_ph/pdf/yakuzai_yokoku.pdf
日本リウマチ財団	リウマチ登録薬剤師	①実務経験3年以上 ②直近5年間に於いて通算1年以上リウマチ性疾患の薬学的管理に従事していること且つ直近5年間に於いて研修単位、症例報告あり	5年間で20単位以上	なし	なし	10症例	なし		yakuzashisoku.pdf (rheuma-net.or.jp)
日本臨床薬理学会	指導薬剤師	①会員歴5年以上 ②本学会認定薬剤師	なし	学術論文10編以上	学会発表10回以上	なし	なし		https://www.iscpt.jp/seido/yaaku/nintai.html
	認定薬剤師	①薬剤師免許登録後5年以上 ②会員歴3年以上 ③研修施設において通算2年間以上の臨床薬理学に関する研修修了 ④学術総会と臨床薬理学講習会に合わせて4回以上出席 ⑤臨床薬理学に関する研修を受けた指導薬剤師または指導医による推薦状1通	なし	臨床薬理学に関する学術論文1編以上（筆頭著者として1編を含む）	臨床薬理学に関する学会の発表が3回以上（発表者1回以上を含む）	なし	あり		
日本循環器学会	心不全療養指導士	①日本循環器学会会員（正会員・準会員） ②心不全療養指導に従事	受験者用eラーニング講習	なし	なし	5症例	あり		受験資格 心不全療養指導士@j-circ.or.jp
日本腎臓病協会	腎臓病療養指導士	①薬剤師の資格を有し応募時に資格取得後3年以上経過 ②5年以内の腎臓病療養指導士認定のための講習会受講証明書を有する ③過去10年以内に通算2年以上、かつ通算1000時間以上腎臓病患者の療養指導業務に従事（症例研修e-learningによる研修で代替可） ④腎臓病療養指導士認定試験研修（認定試験代替研修で代替可）	なし	なし	なし	自施設研修6症例 他施設研修8症例	あり		https://j-ka.or.jp/educator/
日本禁煙学会	日本禁煙学会専門指導者	①5年間日本禁煙学会会員 ②5年間の禁煙指導歴・禁煙推進活動歴・防煙教育歴 ③禁煙講師歴・学会発表歴・論文執筆歴 ④教育施設あるいは教育関連施設において、所定の研修カリキュラムを修了	なし	なし	なし	なし	あり		http://nosmoke.xsrv.jp/nintai/
	日本禁煙学会認定指導者	①日本禁煙学会会員であること ②3年間の禁煙指導歴・禁煙推進活動歴・防煙教育歴のいずれか	なし	なし	なし	なし	あり		

認定団体	認定資格名	取得条件						備考	認定に関する情報
		会員・勤務歴など	研修単位	論文	学会発表	症例提出	試験		
日本臨床栄養協会	NR・サプリメントアドバイザー	日本臨床栄養協会会員	40単位	なし	なし	なし	あり		https://www.icna.io/supple/ment/
日本アンチ・ドーピング協会	スポーツファーマシスト	基礎講習会と実務講習を受講	なし	なし	なし	なし	あり		https://www.sp.sport/japan.org/secure/index.html
ICD制度協議会	インфекションコントロールドクター	①ICD認定制度に加盟しているいずれかの学会の会員 ②医師歴が5年以上の医師または博士号取得後5年以上のPhD ③所属施設長の推薦 ④所属学会からの推薦	なし	病院感染対策に係る活動実績（感染対策委員歴、講習会出席、論文発表）		なし	なし		http://www.icdic.jp/qaiv.html
日本褥瘡学会	褥瘡・創傷専門薬剤師	①薬剤師の免許（免許証取得後5年以上） ②4年以上引き続き本会正会員 ③4年以上褥瘡の予防、医療に従事	①学術講習100単位 ②4年以内に本会学術集会に1回以上参加 ③実技研修を合計40単位	本会及び学術・教育委員会 薬剤師教育作業部会が認定する大会において、筆頭発表者として口頭発表またはポスター発表を1報以上または褥瘡・創傷領域の論文を投稿		なし	あり		https://www.jssu.org/pdf/abstract_2024/abstract.pdf
	認定師	①薬剤師の免許（免許証取得後4年以上） ②4年以上引き続き本会正会員 ③4年以上褥瘡の予防、医療に従事 ④本会公認の地方会が主催する教育セミナー受講	なし	なし	なし	10症例	なし		http://www.jssu.org/jpn/society/minteshi_new.html
日本老年薬学会	老年薬学指導薬剤師	①老年薬学認定+C:H薬剤師 ②本学会の会員歴が5年度以上 ③本学会役員、所属長または保険薬局（開設者）の推薦	なし	老年薬学に関する学術論文5報以上（筆頭著者を1報以上）	老年薬学に関する学会発表10回以上（筆頭発表を1回以上）	なし	なし		https://www.jssu.or.jp/certification/cf/overview/
	老年薬学認定薬剤師	①薬剤師免許を取得後3年以上 ②3年度以上引き続き本学会の一般会員 ③生涯研修認定制度による認定薬剤師、日病薬病院薬学認定薬剤師または日本医療薬学会認定薬剤師 ④本学会役員、所属長または保険薬局（開設者）の推薦 ⑤4年度以内（申請年度を除く）に30単位以上 ⑥日本老年薬学会学術大会への1回以上の参加 ⑦4年度以内（申請年度を除く）に本学会が指定する実技実習など3項目以上を受講	10単位	なし	なし	10症例	あり		https://www.jssu.or.jp/certification/cf/overview/
日本結核・非結核性抗酸菌症学会	認定抗酸菌症エキスパート	①薬剤師免許を取得後3年以上 ②本学会会員歴が5年以上	80単位	なし	なし	なし	なし		http://www.jstbc.or.jp/
	登録抗酸菌症エキスパート	①薬剤師免許を取得後3年以上 ②本学会の会員	50単位	なし	なし	なし	なし		http://www.jstbc.or.jp/
日本骨粗鬆症学会	骨粗鬆症マネージャー	①日本骨粗鬆症学会会員 ②病院などに所属して実際に医療・保健・教育活動に従事する薬剤師 ③4年以内に本学会で実施する骨粗鬆症マネージャーレクチャーコースを1回以上受講 ④4年以内に本学会学術集会に1回以上参加	なし	なし	なし	なし	あり		http://www.josteo.com/en/association/autocorporation/shisei.html